

教科名	家庭基礎	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫 課程
科目名	家庭基礎						
教科書及び 使用教材等	未来へつなぐ家庭基礎 教育図書					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。						
学習計画	前期	①青年期と家族 ②保育 ③高齢期 ④食生活					
	後期	①衣生活 ②住生活 ③消費生活					
評価の観点 評価の方法	・定期考査 ・ワークノート ・授業の取組み ・提出物 ・						
教師からの メッセージ	学んだことを実生活に活かしてこそ家庭科は意味を有します。自分の日々の生活を見つめ改善し、より良い人生を送りましょう。						

教科名	家庭基礎	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	イノベーション進学 課程
科目名	家庭基礎						
教科書及び 使用教材等	未来へつなぐ家庭基礎 教育図書					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。						
学習計画	前期	①青年期と家族 ②保育 ③高齢期 ④食生活					
	後期	①衣生活 ②住生活 ③消費生活					
評価の観点 評価の方法	・定期考査 ・ワークノート ・授業の取組み ・提出物 ・						
教師からの メッセージ	学んだことを実生活に活かしてこそ家庭科は意味を有します。自分の日々の生活を見つめ改善し、より良い人生を送りましょう。						

教科名	家庭基礎	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 課程
科目名	家庭基礎						選 抜 コース
教科書及び 使用教材等	未来へつなぐ家庭基礎 教育図書					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。						
学習計画	前期	①青年期と家族 ②保育 ③高齢期 ④食生活					
	後期	①衣生活 ②住生活 ③消費生活					
評価の観点 評価の方法	・定期考査 ・ワークノート ・授業の取組み ・提出物 ・						
教師からの メッセージ	学んだことを実生活に活かしてこそ家庭科は意味を有します。自分の日々の生活を見つめ改善し、より良い人生を送りましょう。						

教科名	家庭基礎	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 課程
科目名	家庭基礎						スタンダードコース
教科書及び 使用教材等	未来へつなぐ家庭基礎 教育図書					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。						
学習計画	前期	①青年期と家族 ②保育 ③高齢期 ④食生活					
	後期	①衣生活 ②住生活 ③消費生活					
評価の観点 評価の方法	・定期考査 ・ワークノート ・授業の取組み ・提出物 ・						
教師からの メッセージ	学んだことを実生活に活かしてこそ家庭科は意味を有します。自分の日々の生活を見つめ改善し、より良い人生を送りましょう。						

教科名	体育	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫 課程
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、球技指導（バスケットボール・バレー・卓球など）、スポーツテスト、陸上					
	後期	マット運動、バレーボール					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず、楽しく意欲的に取り組んでほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 課程 イノベーション特進コース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、球技指導（バスケットボール・バレー・卓球など）、スポーツテスト、陸上					
	後期	マット運動、バレーボール					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず、楽しく意欲的に取り組んでほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 課程 ハイブリット文理コース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、球技指導（バスケットボール・バレー・卓球など）、スポーツテスト、陸上					
	後期	マット運動、バレーボール					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず、楽しく意欲的に取り組んでほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 課程 普通 コース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、球技指導（バスケットボール・バレー・卓球など）、スポーツテスト、陸上					
	後期	マット運動、バレーボール					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず、楽しく意欲的に取り組んでほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	1	単位数	1	履修課程 (コース)	中高一貫 課程
科目名	保健						
教科書及び 使用教材等	現代高等保健体育、図説現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	変化する現代社会における運動の意義や必要性を理解するとともに、個人・社会生活における健康・安全についての課題解決に役立つ基礎的な知識を身につける。						
学習計画	前期	1単元 現代社会と健康 1～9					
	後期	1単元 現代社会と健康 10～21					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、ノート提出、各定期テスト、レポート						
教師からの メッセージ	生涯を通じた健康や体育・スポーツの意義と、安全で健康的な自然・社会環境づくりの基礎的な知識を身につけてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	1	単位数	1	履修課程 (コース)	普通 課程 イノベーション特進コース
科目名	保健						
教科書及び 使用教材等	現代高等保健体育、図説現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	変化する現代社会における運動の意義や必要性を理解するとともに、個人・社会生活における健康・安全についての課題解決に役立つ基礎的な知識を身につける。						
学習計画	前期	1単元 現代社会と健康 1～9					
	後期	1単元 現代社会と健康 10～21					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、ノート提出、各定期テスト、レポート						
教師からの メッセージ	生涯を通じた健康や体育・スポーツの意義と、安全で健康的な自然・社会環境づくりの基礎的な知識を身につけてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	1	単位数	1	履修課程 (コース)	普通 課程 ハイブリット文理コース
科目名	保健						
教科書及び 使用教材等	現代高等保健体育、図説現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	変化する現代社会における運動の意義や必要性を理解するとともに、個人・社会生活における健康・安全についての課題解決に役立つ基礎的な知識を身につける。						
学習計画	前期	1単元 現代社会と健康 1～9					
	後期	1単元 現代社会と健康 10～21					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、ノート提出、各定期テスト、レポート						
教師からの メッセージ	生涯を通じた健康や体育・スポーツの意義と、安全で健康的な自然・社会環境づくりの基礎的な知識を身につけてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	1	単位数	1	履修課程 (コース)	普通 課程 普通 コース
科目名	保健						
教科書及び 使用教材等	現代高等保健体育、図説現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	変化する現代社会における運動の意義や必要性を理解するとともに、個人・社会生活における健康・安全についての課題解決に役立つ基礎的な知識を身につける。						
学習計画	前期	1単元 現代社会と健康 1～9					
	後期	1単元 現代社会と健康 10～21					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、ノート提出、各定期テスト、レポート						
教師からの メッセージ	生涯を通じた健康や体育・スポーツの意義と、安全で健康的な自然・社会環境づくりの基礎的な知識を身につけてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫 課程
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、球技指導（ハンドボール、バレーボールなど）、卓球					
	後期	跳び箱運動、バスケットボール					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 課程 イノベーション探究コース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、球技指導（ハンドボール、バレーボールなど）、卓球					
	後期	跳び箱運動、バスケットボール					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 課程 ハイブリット文理コース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、球技指導（ハンドボール、バレーボールなど）、卓球					
	後期	跳び箱運動、バスケットボール					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	3	履修課程 (コース)	普通 課程 アドバンス文系コース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、球技指導（ハンドボール、バレーボールなど）、卓球					
	後期	跳び箱運動、バスケットボール					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	3	履修課程 (コース)	普通課程 スタンダードコース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、球技指導（ハンドボール、バレーボールなど）、卓球					
	後期	跳び箱運動、バスケットボール					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	1	履修課程 (コース)	中高一貫課程
科目名	保健						
教科書及び 使用教材等	現代高等保健体育、図説現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	変化する現代社会における運動の意義や必要性を理解するとともに、個人・社会生活における健康・安全についての課題解決に役立つ基礎的な知識を身につける。						
学習計画	前期	2単元 生涯を通じる健康 1～11					
	後期	3単元 社会生活と健康 1～9					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、ノート提出、各定期テスト、レポート						
教師からの メッセージ	生涯を通じた健康や体育・スポーツの意義と、安全で健康的な自然・社会環境づくりの基礎的な知識を身につけてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	1	履修課程 (コース)	普通課程 イノベーション探究コース
科目名	保健						
教科書及び 使用教材等	現代高等保健体育、図説現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	変化する現代社会における運動の意義や必要性を理解するとともに、個人・社会生活における健康・安全についての課題解決に役立つ基礎的な知識を身につける。						
学習計画	前期	2単元 生涯を通じる健康 1～11					
	後期	3単元 社会生活と健康 1～9					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、ノート提出、各定期テスト、レポート						
教師からの メッセージ	生涯を通じた健康や体育・スポーツの意義と、安全で健康的な自然・社会環境づくりの基礎的な知識を身につけてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	1	履修課程 (コース)	普通課程 ハイブリット文理コース
科目名	保健						
教科書及び 使用教材等	現代高等保健体育、図説現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	変化する現代社会における運動の意義や必要性を理解するとともに、個人・社会生活における健康・安全についての課題解決に役立つ基礎的な知識を身につける。						
学習計画	前期	2単元 生涯を通じる健康 1～11					
	後期	3単元 社会生活と健康 1～9					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、ノート提出、各定期テスト、レポート						
教師からの メッセージ	生涯を通じた健康や体育・スポーツの意義と、安全で健康的な自然・社会環境づくりの基礎的な知識を身につけてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	1	履修課程 (コース)	普通課程 アドバンス文系コース
科目名	保健						
教科書及び 使用教材等	現代高等保健体育、図説現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	変化する現代社会における運動の意義や必要性を理解するとともに、個人・社会生活における健康・安全についての課題解決に役立つ基礎的な知識を身につける。						
学習計画	前期	2単元 生涯を通じる健康 1～11					
	後期	3単元 社会生活と健康 1～9					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、ノート提出、各定期テスト、レポート						
教師からの メッセージ	生涯を通じた健康や体育・スポーツの意義と、安全で健康的な自然・社会環境づくりの基礎的な知識を身につけてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	2	単位数	1	履修課程 (コース)	普通課程 スタンダードコース
科目名	保健						
教科書及び 使用教材等	現代高等保健体育、図説現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	変化する現代社会における運動の意義や必要性を理解するとともに、個人・社会生活における健康・安全についての課題解決に役立つ基礎的な知識を身につける。						
学習計画	前期	2単元 生涯を通じる健康 1～11					
	後期	3単元 社会生活と健康 1～9					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、ノート提出、各定期テスト、レポート						
教師からの メッセージ	生涯を通じた健康や体育・スポーツの意義と、安全で健康的な自然・社会環境づくりの基礎的な知識を身につけてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	3	単位数	3	履修課程 (コース)	中高一貫課程
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、バレーボール					
	後期	バドミントン、サッカー、球技指導（バスケットボール・バレーボールなど）					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、運動技能と体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	3	単位数	3	履修課程 (コース)	普通課程 イノベーション探究コース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、バレーボール					
	後期	バドミントン、サッカー、球技指導（バスケットボール・バレーボールなど）					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、運動技能と体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	3	単位数	3	履修課程 (コース)	普通課程 ハイブリット文理コース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、バレーボール					
	後期	バトミントン、サッカー、球技指導（バスケットボール・バレーボールなど）					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、運動技能と体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	3	単位数	3	履修課程 (コース)	普通課程 アドバンス文系コース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、バレーボール					
	後期	バトミントン、サッカー、球技指導（バスケットボール・バレーボールなど）					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、運動技能と体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名	体育	履修学年	3	単位数	3	履修課程 (コース)	普通課程 スタンダードコース
科目名	体育						
教科書及び 使用教材等	ステップアップ高校スポーツ					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	運動の楽しさや喜びを味わうことができ、自己の能力と各種の運動に応じた技能を高め、体力を高めることができる。						
学習計画	前期	集団行動、スポーツテスト、バレーボール					
	後期	バトミントン、サッカー、球技指導（バスケットボール・バレーボールなど）					
評価の観点 評価の方法	関心、意欲、態度、各種目の実技テスト						
教師からの メッセージ	各種目できる・できないにかかわらず楽しく意欲的に取り組み、運動技能と体力の向上に努めてほしいと思います。						

教科名		履修学年		単位数		履修課程 (コース)	課程 コース
科目名							
教科書及び 使用教材等						履修形態	
						授業形態	
科目の目標 ※目標資格等							
学習計画	前期						
	後期						
評価の観点 評価の方法							
教師からの メッセージ							

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫
科目名	音楽Ⅰ						
教科書及び 使用教材等	音楽ⅠTutti+ ギットギター入門 リコーダーブック					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	実技試験は、途中で諦めないで最後まで元気よくやり通すこと。						
学習計画	前期	独唱及び合唱をやります。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
	後期	ギターとリコーダーを演奏します。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
評価の観点 評価の方法	定期考査は、前期後期の期末考査の点数の平均です。実技は、上手下手ではなく真面目に最後までやり遂げることに重きを置きます。						
教師からの メッセージ	何事も真面目に元気よく授業に参加してください。特に歌は、腹式呼吸で大きな声で歌うと気持ちが良いものです。おなかの底から歌いましょう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫
科目名	美術Ⅰ						
教科書及び 使用教材等	高校生の美術Ⅰ					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	①美術作品の制作活動を通して、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てる。 ②感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。						
学習計画	前期	①模写力の向上 ②鉛筆デッサン ③レタリング ④鑑賞(日本美術史)					
	後期	①色彩理論 ②彩色技術の向上 ③イラストレーション ④鑑賞(西洋美術史)					
評価の観点 評価の方法	①授業態度(出席率、制作態度、準備物などを評価します。) ②実技(作品の完成度を評価します。) ③定期考査(美術に関する知識問題、鑑賞に関する問題、実技問題を出題します。) ※①～③を総合的に判断しながら、成績をつけます。						
教師からの メッセージ	みんなで心地よい授業の雰囲気を作り出し、美術の作品制作や鑑賞に集中して取り組み美的感覚を磨いていきましょう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫
科目名	書道Ⅰ						
教科書及び 使用教材等	書道Ⅰ(東京書籍)					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	芸術に対して興味関心を持つ。技術を向上させ、感性・感覚を磨く。						
学習計画	前期	書道の意義、用語の理解。基本的な用筆法の会得。作品名、人名の名称を覚える。					
	後期	用筆法の応用。書体の違い(楷書・行書)。漢字仮名交じりの作品制作。					
評価の観点 評価の方法	実技は作品の提出によって評価する。線・形・バランス・スピード・キレ・大きさ等の部分を段階に分け、点数化する。更にそこへ授業態度・積極性などの平常点を加え評価する。前期末・後期末・学年末の定期考査の点数を加え総合的に判断して成績を決めます。						
教師からの メッセージ	自分の字が少しずつ上手になっていくのを自分の目で確かめよう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (イノベーション特進)
科目名	音楽Ⅰ						
教科書及び 使用教材等	音楽ⅠTutti+ ギットギター入門 リコーダーブック					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	実技試験は、途中で諦めないで最後まで元気よくやり通すこと。						
学習計画	前期	独唱及び合唱をやります。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
	後期	ギターとリコーダーを演奏します。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
評価の観点 評価の方法	定期考査は、前期後期の期末考査の点数の平均です。実技は、上手下手ではなく真面目に最後までやり遂げることに重きを置きます。						
教師からの メッセージ	何事も真面目に元気よく授業に参加してください。特に歌は、腹式呼吸で大きな声で歌うと気持ちが良いものです。おなかの底から歌いましょう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (イノベーション特進)
科目名	美術Ⅰ						
教科書及び 使用教材等	高校生の美術Ⅰ					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	①美術作品の制作活動を通して、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てる。 ②感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。						
学習計画	前期	①模写力の向上 ②鉛筆デッサン ③レタリング ④鑑賞(日本美術史)					
	後期	①色彩理論 ②彩色技術の向上 ③イラストレーション ④鑑賞(西洋美術史)					
評価の観点 評価の方法	①授業態度(出席率、制作態度、準備物などを評価します。) ②実技(作品の完成度を評価します。) ③定期考査(美術に関する知識問題、鑑賞に関する問題、実技問題を出題します。) ※①～③を総合的に判断しながら、成績をつけます。						
教師からの メッセージ	みんなで心地よい授業の雰囲気を作り出し、美術の作品制作や鑑賞に集中して取り組み美的感覚を磨いていきましょう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (イノベーション特進)
科目名	書道Ⅰ						
教科書及び 使用教材等	書道Ⅰ(東京書籍)					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	芸術に対して興味関心を持つ。技術を向上させ、感性・感覚を磨く。						
学習計画	前期	書道の意義、用語の理解。基本的な用筆法の会得。作品名、人名の名称を覚える。					
	後期	用筆法の応用。書体の違い(楷書・行書)。漢字仮名交じりの作品制作。					
評価の観点 評価の方法	実技は作品の提出によって評価する。線・形・バランス・スピード・キレ・大きさ等の部分を段階に分け、点数化する。更にそこへ授業態度・積極性などの平常点を加え評価する。前期末・後期末・学年末の定期考査の点数を加え総合的に判断して成績を決めます。						
教師からの メッセージ	自分の字が少しずつ上手になっていくのを自分の目で確かめよう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (ハイブリッド文理)
科目名	音楽Ⅰ						
教科書及び 使用教材等	音楽ⅠTutti+ ギットギター入門 リコーダーブック					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	実技試験は、途中で諦めないで最後まで元気よくやり通すこと。						
学習計画	前期	独唱及び合唱をやります。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
	後期	ギターとリコーダーを演奏します。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
評価の観点 評価の方法	定期考査は、前期後期の期末考査の点数の平均です。実技は、上手下手ではなく真面目に最後までやり遂げることに重きを置きます。						
教師からの メッセージ	何事も真面目に元気よく授業に参加してください。特に歌は、腹式呼吸で大きな声で歌うと気持ちが良いものです。おなかの底から歌いましょう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (ハイブリッド文理)
科目名	美術Ⅰ						
教科書及び 使用教材等	高校生の美術Ⅰ					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	①美術作品の制作活動を通して、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てる。 ②感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。						
学習計画	前期	①模写力の向上 ②鉛筆デッサン ③レタリング ④鑑賞(日本美術史)					
	後期	①色彩理論 ②彩色技術の向上 ③イラストレーション ④鑑賞(西洋美術史)					
評価の観点 評価の方法	①授業態度(出席率、制作態度、準備物などを評価します。) ②実技(作品の完成度を評価します。) ③定期考査(美術に関する知識問題、鑑賞に関する問題、実技問題を出題します。) ※①～③を総合的に判断しながら、成績をつけます。						
教師からの メッセージ	みんなで心地よい授業の雰囲気を作り出し、美術の作品制作や鑑賞に集中して取り組み美的感覚を磨いていきましょう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (ハイブリッド文理)
科目名	書道Ⅰ					履修形態	選択
教科書及び 使用教材等	書道Ⅰ(東京書籍)					授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	芸術に対して興味関心を持つ。技術を向上させ、感性・感覚を磨く。						
学習計画	前期	書道の意義、用語の理解。基本的な用筆法の会得。作品名、人名の名称を覚える。					
	後期	用筆法の応用。書体の違い(楷書・行書)。漢字仮名交じりの作品制作。					
評価の観点 評価の方法	実技は作品の提出によって評価する。線・形・バランス・スピード・キレ・大きさ等の部分を段階に分け、点数化する。更にそこへ授業態度・積極性などの平常点を加え評価する。前期末・後期末・学年末の定期考査の点数を加え総合的に判断して成績を決めます。						
教師からの メッセージ	自分の字が少しずつ上手になっていくのを自分の目で確かめよう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (普通)
科目名	音楽Ⅰ					履修形態	選択
教科書及び 使用教材等	音楽ⅠTutti+ ギットギター入門 リコーダーブック					授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	実技試験は、途中で諦めないで最後まで元気よくやり通すこと。						
学習計画	前期	独唱及び合唱をやります。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
	後期	ギターとリコーダーを演奏します。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
評価の観点 評価の方法	定期考査は、前期後期の期末考査の点数の平均です。実技は、上手下手ではなく真面目に最後までやり遂げることに重きを置きます。						
教師からの メッセージ	何事も真面目に元気よく授業に参加してください。特に歌は、腹式呼吸で大きな声で歌うと気持ちが良いものです。おなかの底から歌いましょう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (普通)
科目名	美術Ⅰ					履修形態	選択
教科書及び 使用教材等	高校生の美術Ⅰ					授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	①美術作品の制作活動を通して、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てる。 ②感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。						
学習計画	前期	①模写力の向上 ②鉛筆デッサン ③レタリング ④鑑賞(日本美術史)					
	後期	①色彩理論 ②彩色技術の向上 ③イラストレーション ④鑑賞(西洋美術史)					
評価の観点 評価の方法	①授業態度(出席率、制作態度、準備物などを評価します。) ②実技(作品の完成度を評価します。) ③定期考査(美術に関する知識問題、鑑賞に関する問題、実技問題を出題します。) ※①～③を総合的に判断しながら、成績をつけます。						
教師からの メッセージ	みんなで心地よい授業の雰囲気を作り出し、美術の作品制作や鑑賞に集中して取り組み美的感覚を磨いていきましょう。						

教科名	芸術	履修学年	1	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (普通)
科目名	書道Ⅰ					履修形態	選択
教科書及び 使用教材等	書道Ⅰ(東京書籍)					授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	芸術に対して興味関心を持つ。技術を向上させ、感性・感覚を磨く。						
学習計画	前期	書道の意義、用語の理解。基本的な用筆法の会得。作品名、人名の名称を覚える。					
	後期	用筆法の応用。書体の違い(楷書・行書)。漢字仮名交じりの作品制作。					
評価の観点 評価の方法	実技は作品の提出によって評価する。線・形・バランス・スピード・キレ・大きさ等の部分を段階に分け、点数化する。更にそこへ授業態度・積極性などの平常点を加え評価する。前期末・後期末・学年末の定期考査の点数を加え総合的に判断して成績を決めます。						
教師からの メッセージ	自分の字が少しずつ上手になっていくのを自分の目で確かめよう。						

教科名	芸術	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (スタンダード)
科目名	音楽Ⅱ						
教科書及び 使用教材等	音楽Ⅱ ギターの世界 リコーダーブック					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	実技試験は、途中で諦めないで最後まで元気よくやり通すこと。						
学習計画	前期	独唱及び合唱をやります。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
	後期	ギターとリコーダーを演奏します。(試験の合間に音楽に関するDVD鑑賞を行います)					
評価の観点 評価の方法	定期考査は、前期後期の期末考査の点数の平均です。実技は、上手下手ではなく真面目に最後までやり遂げることに重きを置きます。						
教師からの メッセージ	何事も真面目に元気よく授業に参加してください。特に歌は、腹式呼吸で大きな声で歌うと気持ちが良いものです。おなかの底から歌いましょう。						

教科名	芸術	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (スタンダード)
科目名	美術Ⅱ						
教科書及び 使用教材等	高校生の美術2					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	①美術作品の制作活動を通して、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てる。 ②感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。						
学習計画	前期	①模写力の向上 ②一版多色刷木版画 ③鑑賞(日本のCG技術)					
	後期	①模写力の向上 ②切り絵 ③鑑賞(アメリカのCG技術)					
評価の観点 評価の方法	①授業態度(出席率、制作態度、準備物などを評価します。) ②実技(作品の完成度を評価します。) ③定期考査(美術に関する知識問題、鑑賞に関する問題、実技問題を出題します。) ※①～③を総合的に判断しながら、成績をつけます。						
教師からの メッセージ	みんなで心地よい授業の雰囲気を作り出し、美術の作品制作や鑑賞に集中して取り組み美的感覚を磨いていきましょう。						

教科名	芸術	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (スタンダード)
科目名	書道Ⅱ						
教科書及び 使用教材等	書道Ⅱ(東京書籍)					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	芸術に対し興味関心を持つ。技術的に向上し、感覚、感性を磨く。						
学習計画	前期	書道の意義、用語の理解。基本的用筆法のの会得。篆書・隸書の特徴を理解する。					
	後期	篆刻の技術を会得し、印を彫る。漢字仮名交じり(調和体)の作品制作。					
評価の観点 評価の方法	実技は作品の提出によって評価する。線・形・バランス・スピード・キレ・大きさ等の部分を段階に分け、点数化する。更にそこへ授業態度・積極性などの平常点を加え評価する。前期末・後期末・学年末の定期考査の点数を加え総合的に判断して成績を決めます。						
教師からの メッセージ	自分の力が徐々についてきて、意図する作品が制作できるようになります。感動します。						

教科名	芸術	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (Ⅲ)
科目名	芸術鑑賞(音楽)						
教科書及び 使用教材等	音楽Ⅲ改訂版 Music Navigation					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	明るく美しく～高度な演奏ができるように頑張りましょう。						
学習計画	前期	独唱・重唱・合唱をやります。(試験の合間にDVD鑑賞します)					
	後期	音楽史に関する授業及びDVD鑑賞にて歴代の作曲家の作品を鑑賞します。					
評価の観点 評価の方法	定期考査は、前期後期の期末考査の点数の平均です。実技は、上手下手ではなく真面目に最後までやり遂げることに重きを置きます。後期の授業は主に音楽鑑賞です。真面目に鑑賞できた生徒に評価を与えます。						
教師からの メッセージ	何事も真面目に元気よく授業に参加してください。特に歌は、腹式呼吸で大きな声で歌うと気持ちが良いものです。おなかの底から歌いましょう。作曲家たちのDVDを鑑賞して音楽に触れましょう						

教科名	芸術	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (Ⅲ)
科目名	芸術鑑賞(美術)						
教科書及び 使用教材等	高校生の美術3					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	①美術作品の制作活動を通して、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てる。 ②感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。						
学習計画	前期	①模写力の向上 ②人物画(鉛筆デッサン) ③鑑賞(日本のアニメーション技術)					
	後期	①模写力の向上 ②ペーパークラフト ③鑑賞(アメリカのアニメーション技術)					
評価の観点 評価の方法	①授業態度(出席率、制作態度、準備物などを評価します。) ②実技(作品の完成度を評価します。) ③定期考査(美術に関する知識問題、鑑賞に関する問題、実技問題を出題します。) ※①～③を総合的に判断しながら、成績をつけます。						
教師からの メッセージ	みんなで心地よい授業の雰囲気を作り出し、美術の作品制作や鑑賞に集中して取り組み 美的感覚を磨いていきましょう。						

教科名	芸術	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 (Ⅲ)
科目名	芸術鑑賞(書道)						
教科書及び 使用教材等	書道Ⅱ(東京書籍)・プリント					履修形態	選択
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	芸術に対し関心を高め質の高い作品を製作する。自分の意図する表現を、具体的に工夫し 発表する。						
学習計画	前期	書道の意義、用語の理解。用筆法の会得。篆書・隸書の特徴を理解する。					
	後期	様々な書体の技術を会得し、作品をつくる。漢字仮名交じり(調和体)の作品制作。					
評価の観点 評価の方法	実技は作品の提出によって評価する。線・形・バランス・スピード・キレ・大きさ等の部 分を段階に分け、点数化する。更にそこへ授業態度・積極性などの平常点を加え評価す る。前期末・後期末・学年末の定期考査の点数を加え総合的に判断して成績を決めます。						
教師からの メッセージ	自分の力が徐々についてきて、意図する作品が制作できるようになります。感動します。						

教科名	学校設定	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	普通 課程 スタンダード コース
科目名	ビジネス演習						
教科書及び 使用教材等	情報処理検定試験パスポート2級 日本語ワープロ検定問題集2級					履修形態	必修
						授業形態	実技授業
科目の目標 ※目標資格等	3年の情報演習IIでは、ワープロ検定2級の取得・情報処理検定2級の知識の習得・パワーポイントの技術の習得を目標とします。						
学習計画	前期	検定試験に対応した実技・筆記試験を中心とした学習					
	後期	情報処理検定2級の実技・パワーポイントの実践					
評価の観点 評価の方法	定期考査、普段の授業態度、検定試験、その他を総合的に判断して評価する。						
教師からの メッセージ	第2PC室での実技の授業が多い教科ですので、欠席をしないで真面目に取り組んでください。						

教科名	学校設定	履修学年	2	単位数	3	履修課程 (コース)	普通 課程 スタンダード コース
科目名	ビジネス基礎						
教科書及び 使用教材等	ビジネス基礎[実教]					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	商業の各分野における基本的な知識と技術を身につけ、ビジネスに対する望ましい心構えや理念をしっかりと理解させ、ビジネスの現場で行われるいろいろな活動を合理的かつ主体的に実行できる能力と態度を身につける						
学習計画	前期	経済と流通の基礎 ビジネスの担い手 企業活動の基礎					
	後期	ビジネスと売買取引 売買に関する計算 ビジネスとコミュニケーション					
評価の観点 評価の方法	定期考査、普段の授業態度、提出物、その他を総合的に判断して評価する。						
教師からの メッセージ	商業に関するもっとも基礎的な教科ですので、しっかり身につけてください。						